

 SPECIAL GEAR & ACCESSORIES Y'S GEAR	<h2>オーディオキット2</h2> <h3>組付・取扱説明書</h3>	<h2>適応機種</h2> <h3>CP250 マグザム</h3>
--	--------------------------------------	-----------------------------------

はじめに

工数：2.0h

❑お客様へ

お買い上げ誠にありがとうございます。

本書には商品の正しい組付方法と注意事項について説明してあります。商品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、ご不明な点は販売店にお問い合わせください。

本製品は、オートバイに関する整備上の一般的な知識および技能を有する方（販売店、整備業者）が組み付けることを前提としております。それ以外の方が組み付けを行うと知識不足、技能不足のため、トラブル、機械破損などの原因となることがありますので、販売店に組み付けを依頼してください。本書は、お車の取扱説明書および本品の取付に際して取り外した部品と一緒に保管してください。お車を譲られるときは、この説明書もお渡しください。

❑販売店様へ

本製品の商品説明および取り扱い上の注意点を、お客様に充分ご説明いただくようお願い申し上げます。

本書および本品の取付に際して取り外した部品は、必ずお客様にお渡しください。

本書では正しい組み付け、取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

⚠ 警告 取扱いを誤った場合、死亡または重傷及び傷害に至る可能性が想定される場合を示してあります。

⚠ 注意 取扱いを誤った場合、物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

要 点 正しい取扱方法や、作業上のポイントを示してあります。



ヤマハサービスマニュアルを参照してください。

構 成 部 品

No.	品 名	部 品 番 号	数 量	備 考
	スピーカーセット	Q5K-YSK-040-Y05		
①	スピーカー	4XY-88161-00	2	
②	スピーカーボックス左		1	スピーカー①組付用
③	スピーカーボックス右		1	スピーカー①組付用
④	スピーカーカバー左		1	
⑤	スピーカーカバー右		1	
⑥	ウェルナット	90179-05523	6	スピーカーカバー左④/右⑤組付用
⑦	スクリュー（ワッシャー付）	90150-05024	6	M5 × 24 スピーカーカバー左④/右⑤組付用
⑧	フランジボルト	95817-06016	4	M6 × 16 スピーカー①組付用
⑨	フランジナット	95607-06200	4	M6 スピーカー①組付用
⑩	スプリングナット	90183-05042	2	スピーカーボックス左②/右③組付用
⑪	タッピングスクリュー	97707-50010	6	スピーカーボックス左②/右③組付用
	クランプ		1	
	オーディオアンプユニット	Q5K-YSK-037-Y07		
⑫	メインユニット		1	アンプ本体 出力16W × 2
⑬	コントローラー		1	リモコン
⑭	ウェルナット		4	メインユニット⑫付用
⑮	ボルト		4	メインユニット⑫付用
⑯	コントローラーステー		1	

部品番号欄が空欄のものは、補修部品の設定はありません。

要 点

- キット以外の部品は、スタンダード車の部品を再使用します。
- 取り外した部品で再使用しない部品は、スタンダードに戻すときに必要となりますので大切に保管してください。

組 付 方 法

⚠ 警 告

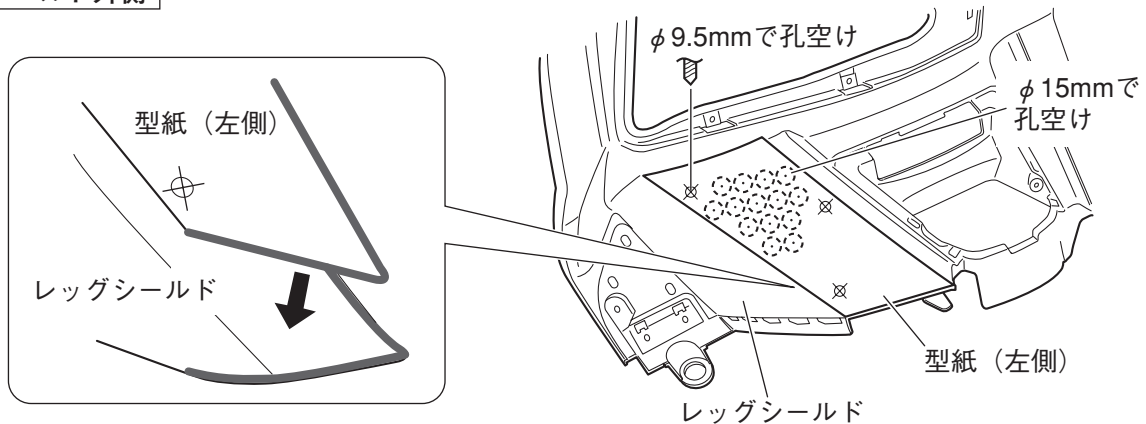
- 平坦な場所で車両が倒れないように固定してから作業を始めてください。
- バッテリーの⊖端子を外してから作業を始めてください。☐

1. スタンダード車のドキュメントボックス・サイドカバー・トランク・フットボード・フロントカウリング・レッグシールドを取り外します。☐
2. 本書に添付の型紙（スピーカーカバー組付孔位置型紙）を切り取り、レッグシールドの下記イラストの部分に合わせてマーキングします。（左右）
3. マーキングの部にφ9.5mm（3ヶ所）、φ15mm（14ヶ所）の孔を開けます。（左右）

注 意

レッグシールドの他の部分を損傷させないように注意して作業してください。

レッグシールド外側



※イラストは左側の組み付けですが、右側も同様に組み付けます。

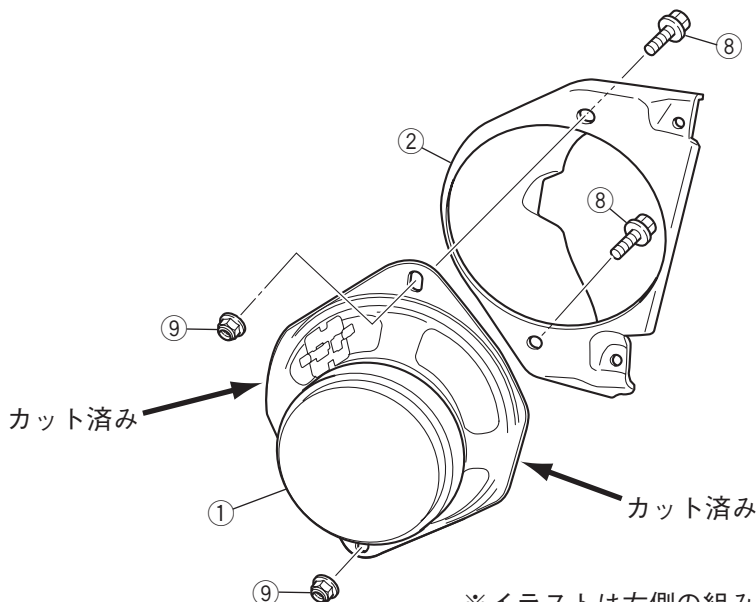
4. スピーカー①をスピーカーボックス左②/右③に、フランジボルト⑧・フランジナット⑨で組み付けます。

⚠ 警 告

スピーカー①を組み付けるときは、軍手等をはめて作業してください。スピーカー①の不用部分があらかじめカットしてあるため、切断端面だけがをす恐れがあります。

注 意

スピーカー①に金属類を近付けないでください。強力な磁石が付いているため、スピーカー①または金属類が損傷する恐れがあります。



※イラストは左側の組み付けですが、右側も同様に組み付けます。

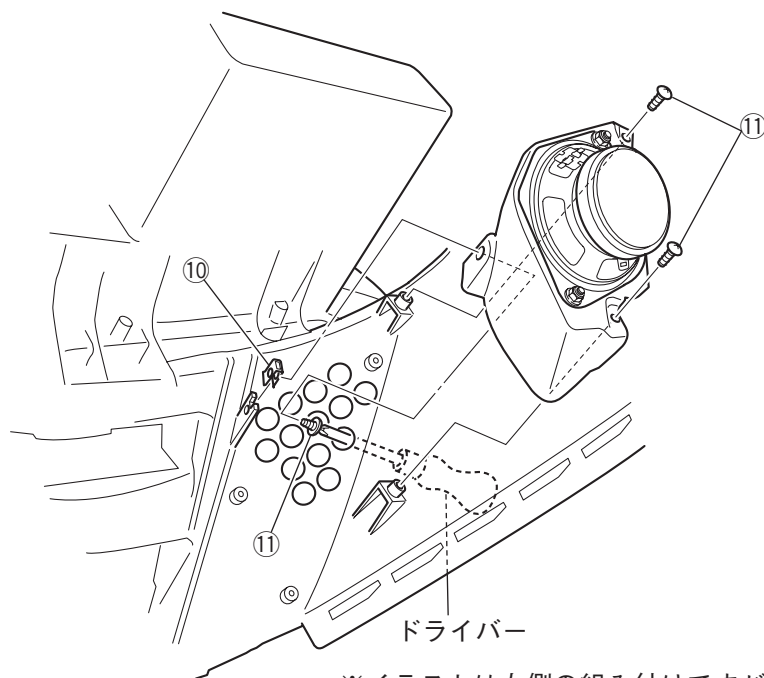
5. レッグシールドにスプリングナット⑩を組み付けます。

6. スピーカー①を組み付けたスピーカーボックス左②/右③をレッグシールド内側に、タッピングスクリュー⑪で組み付けます。

要 点

スプリングナット⑩への組み付けは、レッグシールドに孔空けした音響用孔から行ってください。

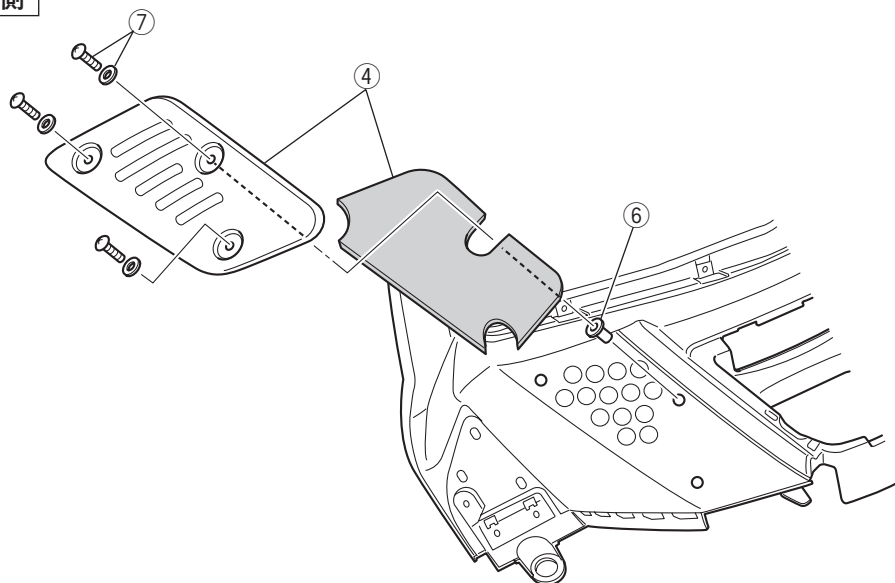
レッグシールド内側



※イラストは左側の組み付けですが、右側も同様に組み付けます。

7. スピーカーカバー左④/右⑤をレッグシールド外側に、スクリュー（ワッシャー付）⑦・ウェルナット⑥で組み付けます。

レッグシールド外側



※イラストは左側の組み付けですが、右側も同様に組み付けます。

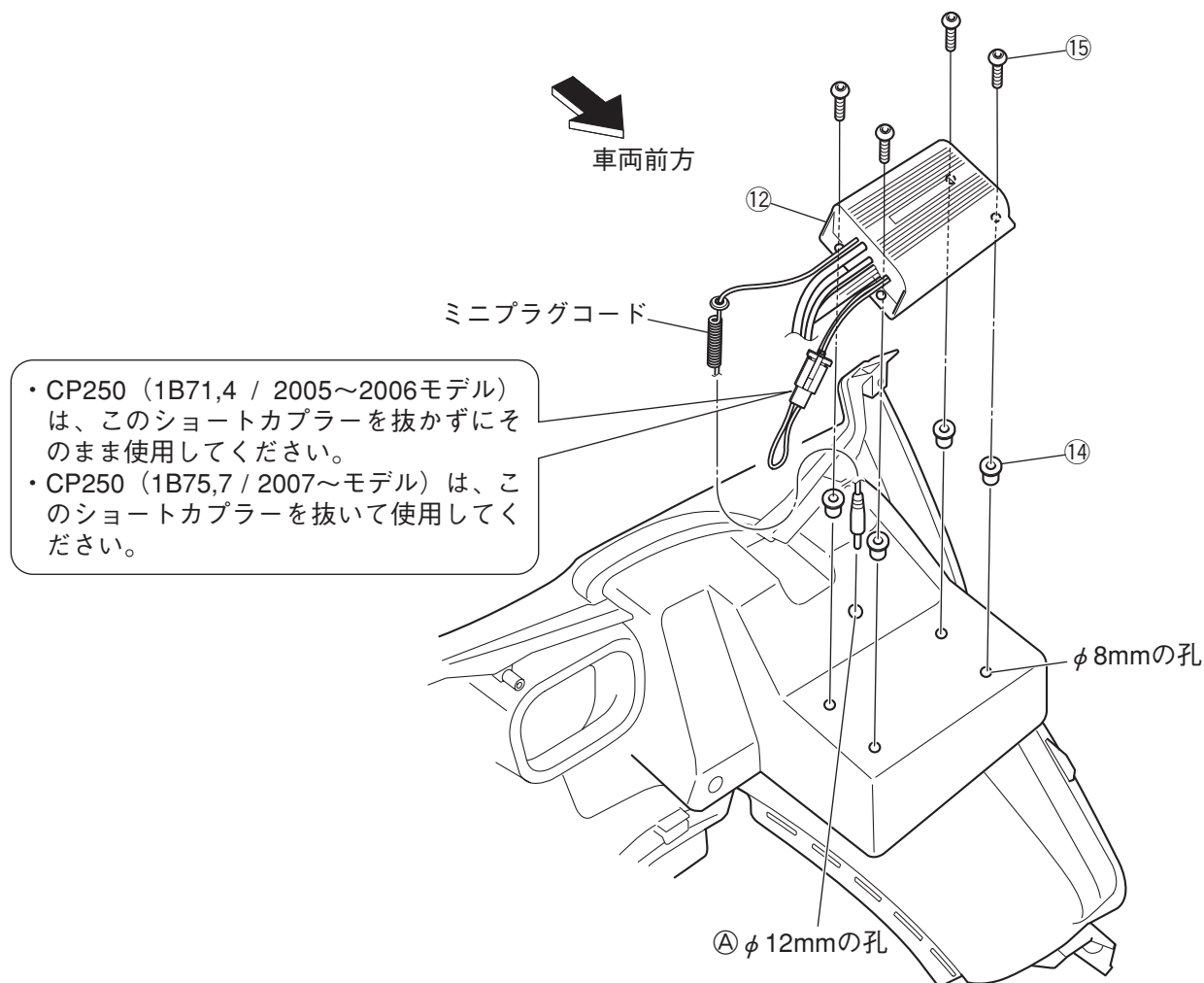
8. レッグシールド内側のフロントトランク上面にメインユニット⑫を置き、組付孔をケガキします。(4ヶ所)
9. ケガキ位置にφ8mmの孔を開けます。
10. メインユニット⑫のミニプラグコードを通すためのφ12mmの孔を、Aの位置に開けます。
11. ウェルナット⑭をφ8mmの孔にはめ込みます。
12. ミニプラグコードをφ12mmの孔に通し、メインユニット⑫をボルト⑮で組み付けます。

注意

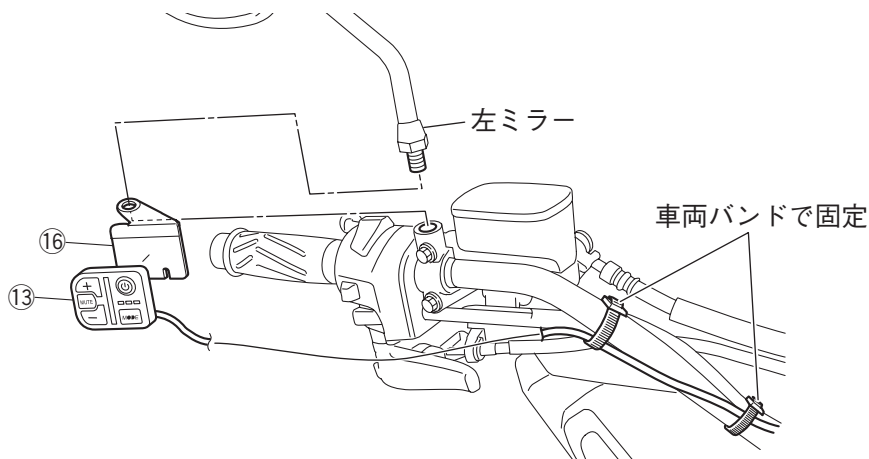
メインユニット⑫を組み付けるときは、配線ははさまないように注意してください。配線をはさんだまま組み付けると、断線する恐れがあります。

要点

CP250 マグザムは年式により速度パルス信号数が異なります。メインユニット⑫のショートカプラーで速度パルス変更に対応します。(吹き出し参照)



13. レッグシールドを組み付けます。☐
14. コントローラー⑬をコントローラーステー⑯に両面テープで貼り付けます。
15. 車両の左ミラーを外して、コントローラーステー⑯を割り込ませて組み直します。
16. コントローラー⑬のリード線を車両バンドで固定します。



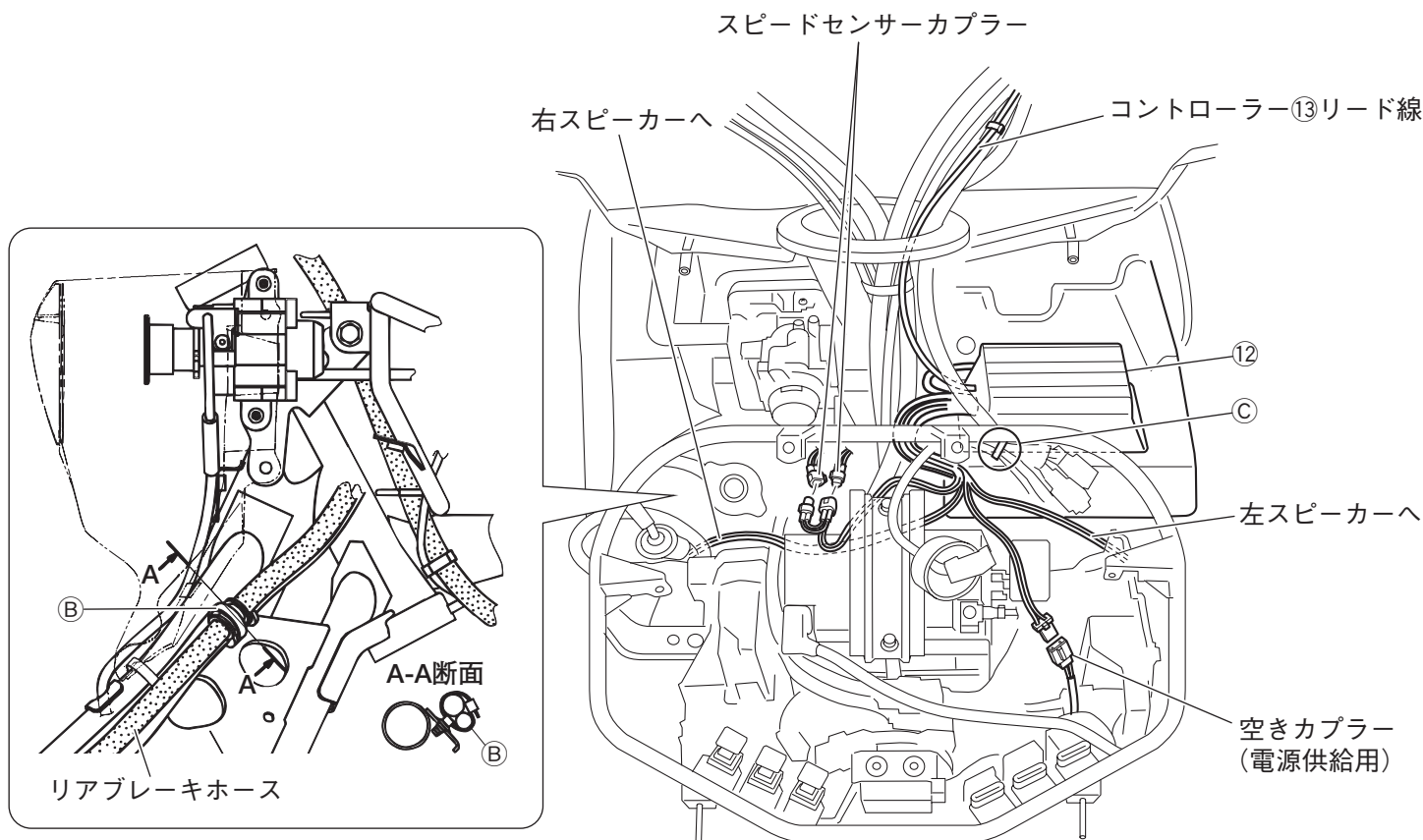
17. クランプ⑧を車両フレームから取り外します。
18. スピードセンサーカプラーの接続を外します。
19. メインユニット⑫リード線をスピードセンサーカプラー・車両空きカプラー（電源供給用）・スピーカー①（左右）・コントローラー⑬と接続します。

注意

各リード線接続後、ハンドルを左右に切って、各配線の取り回しに無理がないか確認してください。配線が引っ張られていたりすると損傷の原因となります。

要 点

余った各リード線は、ハンドルスイッチリード線用クランプ⑨で固定してください。



20. バッテリーの⊖端子を接続します。☐
21. フロントカウリング・トランク・フットボード・サイドカバー・ドキュメントボックスを組み付けます。☐

取扱上のご注意

警告

組付後と走行前に、各部品に緩みやガタつきがないか確認し、定期的にボルトの増締めをしてください。走行中に部品が外れると思わぬ事故につながる恐れがあります。

注意

- オーディオを使用する場合は、周囲の迷惑にならないよう、音量に充分配慮してください。特に市街地や夜間はマナーを守り、音量を抑えるようにしてください。
- ポータブルオーディオを車両に搭載することによる振動などの故障は、保証外となりますので、ご了承ください。

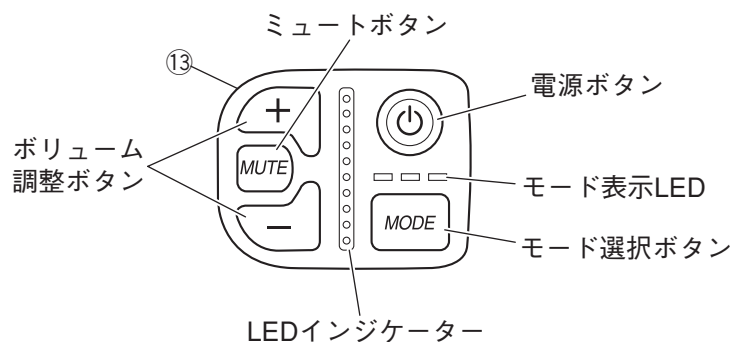
取扱方法

音楽を聴くとき

1. 接続するポータブルオーディオのヘッドホンジャックに、ミニプラグコードを接続します。

注意

ポータブルオーディオはできるだけ振動の影響を受けないように、緩衝材を巻くなどの対策をしてください。振動により破損する恐れがあります。



2. エンジンを始動してからコントローラー⑬の電源ボタンを押して、メインユニット⑫の電源をONにします。（電源ボタンのLEDが点灯します）
3. 接続したポータブルオーディオの音楽を再生して、ポータブルオーディオ側の音量を調整します。
4. コントローラー⑬のボリューム調整ボタンで音量の微調整をします。（ボリューム調整ボタンを押すと、LEDインジケータに現在の音量が約5秒間表示されます）

要点

一時的に消音したいときは、ミュートボタンを押します。消音状態を解除するときは、もう一度ミュートボタンを押すか、ボリューム調整ボタンを押して音量を上げます。（消音中はモード表示LEDが点滅します）

電源をOFFにするとき

コントローラー⑬の電源ボタンを押すと、メインユニット⑫の電源がOFFになります。

要点

- 接続したポータブルオーディオの電源には連動していません。
- コントローラー⑬の電源をOFFにすると、OFFにしたときの音量が記憶されます。電源をONにすると、記憶された音量に設定されます。

速度ミュート機能について

このオーディオシステムには、走行速度に応じて自動的に音量を調整し、停止時や低速走行時には周囲に配慮するとともに、音量調整操作の頻度を少なくできる機能を装備しています。

また、走行シーンによって3種類の音量変化モードを、任意に選択できる機能を装備しています。

モードⅠ…音量変化が小さく、夜間の市街地走行時などにお勧めのモード

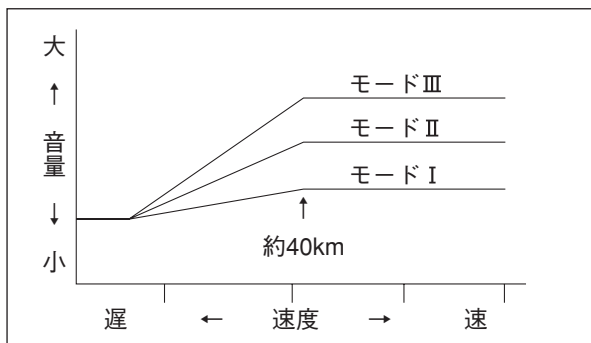
モードⅡ…標準の設定で、一般道路走行時にお勧めのモード

モードⅢ…音量変化が大きく、高速走行時にお勧めのモード

モードの切り替えは、モード選択ボタンを押すたびにⅠ→Ⅱ→Ⅲ→Ⅰ…と順に切り替わり、LEDで確認できます。

各モードによる速度ミュート機能のイメージ

速度の変化に応じてオーディオの音量が自動的に変化します。（走行中は、音量の変化している様子がLEDインジケータに表示されます）



故障かな？と思ったら

症状	考えられる原因	対処方法
音が出ない	メインユニットの電源がOFFになっている	電源ボタンを長押しして電源をONにしてください
	ミニプラグコードがしっかり接続されていない	ミニプラグコードを確実に接続してください
	ポータブルオーディオが再生されていない	ポータブルオーディオ側を確認してください
	消音状態になっている	ミュートボタンを押すかボリューム調整ボタンを押して消音状態を解除してください
片側のスピーカーしか音が出ない	電源が供給されていない	メインユニットと車両の電源カプラーを確実に接続してください
	ミニプラグコードがしっかり接続されていない	ミニプラグコードを確実に接続してください
速度ミュートが機能しない (走行速度が上がっても音量が上がらない)	メインユニットが故障している	お買い上げの販売店にご相談ください
	モードがⅠになっている	モード選択ボタンを押してⅡまたはⅢのモードに切り替えてください
	スピードセンサーカプラーが正しく接続されていない	スピードセンサーカプラーを確実に接続してください
	メインユニットが故障している	お買い上げの販売店にご相談ください

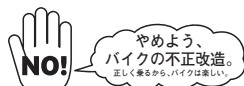
メインユニット主要諸元

作動可能電圧 : DC6V～DC16V
 負荷インピーダンス : 4Ω
 最大出力 : 25W×2
 消費電力 : 4mA（待機時）、5A（最大）

▲ 安全に関するご注意

商品を正しくお使いいただく為、ご使用前に必ず取扱いの注意事項をご確認いただき、ご不明な点は販売店にお問合せ下さい。

●商品に関するお問い合わせ



インターネットホームページ
<http://www.ysgear.co.jp/>

株式会社ワイズギア **0570-050814**
ワイズギア
 ●オープン時間 月曜～金曜（祝日、弊社所定の休日を除く）
 9:00～12:00 13:00～17:30
 ◎一部の指定店舗の場合、全国一律市内送料でご利用いただけます。
 ◎IP電話や固定電話の設定によってはご利用いただけません。

●商品の仕様及び価格は予告無く変更される場合があります。●商品は予告無く販売を終了させていただいた場合があります。●カスタムパーツ装着の場合、オートバイ本体のクレーム及びメーカーサービスを受けられない場合があります。●ヤマハ発動機統合システムの中でISO14001を認証取得しました。

〒432-8058 静岡県浜松市南区新橋町1103番地 FAX.053-443-2187



スピーカーカバー組付孔位置型紙

左側用

右側用

